

令和3年度 事業報告書

(ページ番号)

(1)	事業報告概要	・・・	1～2
(2)	理事会・評議員会等	・・・	3～4
(3)	評議員選任委員会	・・・	4
(4)	行事及び会議	・・・	5～9
(5)	会計区分別事業報告		
	①社会福祉事業	・・・	10～32
	②公益事業	・・・	33～38



災害被災地でのボランティア活動の様子（内海地区）



社会福祉法人 宮崎市社会福祉協議会

1. 事業報告概要

【令和3年度総括】

少子高齢・人口減少社会の進展するなか、国は、地域共生社会づくりを掲げ、地域に存する課題を「我が事」として捉え、地域の住民や団体・機関が連携を強固にし、制度や分野の縦割りを超えた包括的な取り組みを進めております。

併せて、介護、障がい、子育て、生活困窮といった分野別の相談体制では解決に結びつきにくい「くらしの困りごと」に対応するため、「分野を問わない相談支援」、「参加支援」および「地域づくりに向けた支援」の一体的な支援も求められています。

宮崎市社会福祉協議会（以下「本会」という。）では、このように多様化する地域課題・施策の変化に的確に対応することを念頭に、宮崎市との協働により策定した「第四次宮崎市地域福祉計画」「第六次宮崎市地域福祉活動計画」の3年目として、この計画に基づき、基本理念である“ともに支えあい、安心して暮らせる福祉のまちづくり”実現のために、地域住民や地域団体、市民活動団体、関係事業者、行政などの多様な主体との協働により、様々な事業に取り組んでまいりました。

しかしながら、一昨年前から続く新型コロナウイルス感染症の影響により、地域における福祉活動やボランティア活動などの「つながる活動」は、休止や延期などの活動自粛を余儀なくされ、閉じこもりによる高齢者の虚弱化の進行や社会的孤立等、新たな課題が深刻化されることとなりました。

そのような中において、本会では職員一人一人が、新しい生活様式を踏まえ感染症対策を徹底しつつ、日々変化する感染状況に応じて地域福祉活動を再開できるよう、各地区の活動事例を集めたヒント集などにより情報提供を行うとともに、様々な福祉関係者と密に連携を図りながらコロナ禍における福祉活動を積極的に展開してまいりました。

さらに、新型コロナウイルス感染症の影響により、収入減少があった世帯の資金需要に対応するため、都道府県社協を実施主体とする生活福祉資金貸付制度の特例貸付についても、昨年度から引き続き窓口業務を実施し相談支援を行いました。

また、9月の豪雨災害による青島・内海地区での家屋浸水・土砂崩れの災害支援のため、宮崎市や関係機関と情報収集や今後の被災者支援の方策について協議を重ね、災害ボランティアセンターを発災後、迅速に立ち上げ、多数のボランティアの方々に活動いただきながら被災地支援活動を行いました。

このような状況の中で次ページにある重点目標を柱に各種事業を展開し、地域の方々や関係機関の協働による地域福祉の推進に取り組んでまいりました。



令和3年度の取り組み【重点目標】

(1) 地域福祉活動の推進

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、従来の地域福祉活動やボランティア活動を行うことが難しい状況となる中、ボランティアの方々の想いを綴った文集や、各地域でのコロナ禍における活動事例をまとめたヒント集を作成し活用することで三密を意識した対策を取りながら、地域のつながりを絶やさない取り組みを推進しました。

(2) 地域に根差した総合的な支援体制の推進

本会の相談窓口機能を活用し、地域住民や関係機関・団体等との連携を図り、生活課題の解決に取り組むための情報の共有を図りました。

また、新型コロナウイルス感染防止のため、「新しい生活様式」の実践例を参考に、それぞれの活動にあった感染防止対策や人との接触を減らすための取り組みなどにより活動再開を促進するとともに、地域・関係機関・専門職等のネットワークと連携しながら総合的な相談支援体制づくりを推進しました。

(3) 災害に強い地域づくりの推進

災害発災時には、災害ボランティアセンターの運営において感染症対策が必須の課題となることから、平常時から地域や関係団体・企業及び広域での連携を図り、感染対策を取りながらの災害時の体制の構築について検討を行いました。

また、令和3年9月12日（日）から16日（木）にかけて長期間にわたる大雨により、青島・内海地区を中心に家屋浸水や土砂崩れをもたらした災害においては、天候の回復した翌日17日（金）より、宮崎市や関係機関と情報収集や今後の被災者支援の方策について協議を重ね、発災3日後の19日（日）には災害ボランティアセンターを立ち上げ、200名を超えるボランティアの方々のご協力をいただきながら支援活動を行いました。

(4) 法人基盤の強化

本会職員が職責や職務内容に応じた研修を職員一人ひとりが責任と自覚を持ち自己研鑽に努める組織づくりを進め、常に問題意識をもって自ら考え行動できる職員の育成に努めました。

また、「働き方改革関連法」に伴う各種関係規程の改正や要綱策定のほか、育児介護休業法の改正に伴う規則等の整備を行うなど、労働環境の充実に取り組みました。

さらに、新型コロナウイルス感染症に適切に対応するため、必要に応じて本部対策会議を開催し、感染症対策の統一化と徹底を図り、本会職員から感染者を出さない意識の共有を行いました。

2. 理事会・評議員会等

年 月 日	区 分	議 題	
R3. 5. 25	監 査		令和 2 年度 事業・会計監査
R3. 6. 10	理 事 会	議案第 1号 議案第 2号 議案第 3号 議案第 4号 議案第 5号 議案第 6号	令和 2 年度事業報告について 令和 2 年度決算について 理事・監事候補者（案）の推薦について 評議員選任候補者（案）の推薦について 評議員選任委員会委員（案）の選任について 評議員会の招集事項（案）について
R3. 6. 24	評 議 員 会	報告第 1号 議案第 1号 議案第 2号 議案第 3～ 18号	評議員の選任について 令和 2 年度事業報告について 令和 2 年度決算について 理事の選任について
R3. 6. 24	理 事 会	報告第 1号 報告第 2号 議案第 7号 議案第 8号 議案第 9号	理事・監事の選任について 評議員の選任について 会長の選定について 副会長の選定について 常務理事の選定について
R4. 3. 25	理 事 会 (決議の省略)	議案第10号 議案第11号 議案第12号 議案第13号 議案第14号	令和 3 年度資金収支補正予算（案）について 令和 4 年度事業計画（案）について 令和 4 年度資金収支当初予算（案）について 役員等賠償責任保険契約の更新について 評議員会の招集事項（案）について

年 月 日	区 分	議 題	
R4. 3. 25	評 議 員 会 (決議の省略)	議案第19号 議案第20号 議案第21号	令和 3 年度資金収支補正予算 (案) について 令和 4 年度事業計画 (案) について 令和 4 年度資金収支当初予算 (案) について

3. 評議員選任委員会

年 月 日	議 題	
R3. 6. 15	議案第 1号	評議員の選任 (案) について

4. 行事・会議

年	月	日	行 事 (会 議)	出席者	
3	4	1	定期人事異動（正職員）辞令交付式	会長外	関係職員
			新規採用正職員辞令交付式	会長外	関係職員
		8	高岡町ボランティア連絡協議会総会	高岡支所長外	高岡支所
		16	宮崎県市町村社協連絡協議会監査	会長	
		22	第1回権利擁護センターみやざき運営委員会	会長外	関係職員
		23	九州社会福祉協議会地域福祉委員会（WEB会議）	会長	
			本郷地区福祉協力員5年表彰	常務理事	
		26	第1回宮崎県市町村社協連絡協議会理事会	会長	
			清武地区さんさんクラブ総会	清武支所長	清武支所
		27	清武地域自治会町・区長会	清武支所長	清武支所
		28	第5回宮崎市庁舎のあり方に関する市民検討会	会長	
		30	乗合タクシー運行協議会	佐土原支所長	佐土原支所
3	5	12	物故民生委員児童委員合同追悼式	会長	
		26	第1回宮崎県民間社会福祉施設等従事職員共済制度運営委員会（WEB会議）	事務局長	
3	6	2	宮崎市体育協会表彰式及び県民総合スポーツ祭結団式	事務局長	
		3	株式会社響 太鼓贈呈式	会長外	関係職員
			宮崎市体育協会 第1回定理理事会	事務局長	
		7	第104回宮崎市開発審査会	常務理事	
		8	第1回宮崎市社会福祉協議会理事会	会長外	関係職員
		9	高岡地区生涯学習推進協議会役員会	高岡支所長	高岡支所
		10	第1回宮崎県社会福祉協議会理事会（WEB会議）	会長	
			第1回宮崎県共同募金会理事会	会長	
		14	おひさま保育園評議員会	事務局長	
		15	清武まちづくり推進協議会 文化健康部会	清武支所長	清武支所
		16	小松台地区福祉協力員5年表彰	会長外	福祉課
			生涯学習推進協議会総会及び第1回文化祭実行委員会	高岡支所長	高岡支所
		17	日向更生センター 定時評議員会	常務理事	
		22	令和3年度日本赤十字社宮崎市地区活動資金募集協議会	事務局長	
			宮崎市体育協会 定時評議員会・臨時理事会	事務局長	
		24	第1回宮崎市社会福祉協議会評議員会	会長外	関係職員
			第2回宮崎市社会福祉協議会理事会	会長外	関係職員
		25	自治会連合会総会	佐土原支所長	佐土原支所

年	月	日	行 事 (会 議)	出席者	
3	6	25	清武町遺族協助会 評議員総会	清武支所長	清武支所
		26	大宮地区福祉協力員5年表彰	会長外	福祉課
			第2回宮崎県社会福祉協議会理事会	会長	
		28	第2回宮崎県共同募金会理事会	会長	
			第1回宮崎県種別協議会会長会議	会長	
		29	宮崎市要保護児童対策地域協議会（代表者会議）	会長	
			宮崎市市民文化ホール運営協議会	常務理事	
			青島地区福祉協力員5年表彰	会長外	福祉課
		30	大塚台地区福祉協力員5年表彰	会長外	福祉課
			ふくしまつり第1回実行委員会	事務局長外	福祉課
3	7	7	住吉地区福祉協力員5年表彰	事務局長外	福祉課
		9	清武町ボランティア連絡協議会総会	清武支所長	清武支所
		12	住吉地区福祉協力員5年表彰	会長外	福祉課
		13	第1回宮崎市災害ボランティアセンター支援体制検討会議	事務局長外	福祉課
		14	ふくしまつり第2回実行委員会	事務局長外	福祉課
			第1回宮崎市地域包括支援センター運営協議会	事務局長	
		15	第1回地区社会福祉協議会連絡会	会長外	関係職員
			高岡町ボランティア連絡協議会委員会	高岡支所長外	高岡支所
		19	宮崎市共同募金委員会審査委員会	会長外	関係職員
			ケアサポートフェニックス寄付金贈呈式	会長外	関係職員
		21	住吉地区福祉協力員5年表彰	常務理事	
			第105回宮崎市開発審査会	常務理事	
		25	第33回宮崎市戦災死没者慰霊祭	会長	
		26	ウエミ商会 寄付金贈呈式	会長外	関係職員
			北地区福祉協力員5年表彰	会長外	福祉課
		29	宮崎市子ども・子育て会議計画推進部会	会長	
			第1回地域コミュニティ活動交付金評価委員会	常務理事	
3	8	2	赤江地区福祉協力員5年表彰	会長外	福祉課
		3	第1回宮崎市行政改革推進委員会		
		5	第2回地域コミュニティ活動交付金評価委員会		
		10	生目地区福祉協力員5年表彰	会長外	福祉課
		23	令和3年度宮崎県市町村社協連絡協議会第1回総合企画委員会	事務局長	
3	9	14	第3回地域コミュニティ活動交付金活動評価委員会（WEB会議）	常務理事	
			宮崎市立図書館プロポーザル運営協議会	事務局長	

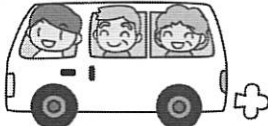
年	月	日	行 事 (会 議)	出席者	
3	9	17	横断歩道マナーアップ運動協定締結式	会長	
		27	第2回宮崎県民間社会福祉施設等従事職員共済制度運営委員会	事務局長	
			第1回学校関係者評価委員会及び教育課程編成委員会	事務局次長	
		30	宮崎市立図書館業務委託選定委員会	事務局長	
3	10	1	赤い羽根共同募金セレモニー「赤い羽根伝達式」	会長外	関係職員
		7	高岡町ボランティア連絡協議会委員会	高岡支所長外	高岡支所
		12	第1回宮崎市障がい者施策推進協議会	常務理事	
		14	宮崎県社会福祉協議会 生活福祉資金運営委員会	常務理事	
			宮崎市自殺対策推進協議会	事務局長	
		20	宮崎県重層的支援体制推進会議 (WEB会議)	事務局長	
		21	第2回権利擁護センター運営委員会	常務理事外	関係職員
		26	田野町金婚祝賀会	田野支所長	田野支所
		27	第1回宮崎市高齢者福祉計画等推進協議会	事務局長	
			民生委員児童委員・福祉協力員合同研修会	高岡支所長外	高岡支所
		29	宮崎市金婚祝賀会	会長	
3	11	4	田野地域自治区協議会委員推薦委員会	田野支所長	田野支所
			清武地域協議会推薦委員会	清武支所長	清武支所
		8	佐土原地域協議会委員推薦委員会	佐土原支所長	佐土原支所
		10	第2回宮崎市地域包括支援センター運営協議会	事務局長	
			佐土原地区金婚祝賀会	佐土原支所長	佐土原支所
		11	無縁仏慰霊祭	会長外	関係職員
		12	宮崎県市町村国民健康保険運営協議会委員研修会	常務理事	
		15	第3回宮崎市子ども・子育て会議	会長	
			高岡地区金婚祝賀会	高岡支所長	高岡支所
			第7回宮崎市民生委員児童委員大会	会長外	関係職員
		18	第4回地域コミュニティ活動交付金評価委員会	常務理事	
			東諸・高岡地区犯罪被害者等支援連絡協議会総会	高岡支所長	高岡支所
		19	令和3年度市町村共同募金委員会事務局長会議	事務局長	
		29	中央西地区福祉協力員5年表彰	常務理事	
3	12	1	歳末たすけあい募金セレモニー	会長外	関係職員
		2	宮崎市体育協会 企画運営委員会	事務局長	
		5	小松台地区社会福祉協議会設立20周年記念式典	会長外	福祉課
		6	中央西地区福祉協力員5年表彰	会長外	福祉課

年	月	日	行 事 (会 議)	出席者	
3	12	9	宮崎県市町村社協連絡協議会第2回総合企画委員会 (WEB会議)	事務局長	
		10	赤江東地区福祉協力員5年表彰	会長外	福祉課
			宮崎市体育協会 第2回定例理事会	事務局長	
		13	第2回地区社会福祉協議会会長連絡会	会長外	関係職員
		17	宮崎市新庁舎建設基本構想に関する市民検討会	会長	
		18	災害ボランティアセンター運営訓練	会長外	関係職員
		20	宮崎市老人クラブ連合会 歳末たすけあい贈呈式	会長外	関係職員
		21	第5回地域コミュニティ活動交付金評価委員会	常務理事	
		23	華ぜん 中村氏 車いす贈呈式	会長外	関係職員
		24	宗教法人真如苑 寄付金贈呈式	会長外	関係職員
		27	第1回宮崎市新庁舎建設基本構想に関する市民検討会 (基本構想市民検討会)	会長	
4	1	28	仕事納め式	会長外	関係職員
		4	仕事始め式	会長外	関係職員
			2022年寿 新年賀詞交歓会	会長	
		6	清武町商工会春の集い	清武支所長	清武支所
		13	第35回国民文化祭、第20回全国障害者芸術・文化祭第8回宮崎市実行委員会 (総会)	会長	
		19	第一生命保険株式会社 車いす贈呈式	会長外	関係職員
			日常生活自立支援事業に係る市町村社協事務局長会議 (WEB会議)	事務局長	
4	2	27	第106回宮崎市開発審査会	常務理事	
		4	第2回宮崎市国民健康保険運営協議会	常務理事	
			令和3年度宮崎県社会福祉協議会福祉人材・研修事業運営委員会 (WEB会議)	事務局長	
		18	第3回宮崎県民間社会福祉施設等従事職員共済制度運営委員会 (WEB会議)	事務局長	
		21	宮崎市体育協会 企画運営委員会	事務局長	
		22	第2回宮崎県市町村社協連絡協議会理事会 (WEB会議)	会長	
			第2回宮崎県市町村社協連絡協議会総会 (WEB会議)	会長	
			日赤宮崎県支部地区分区事務委員会議 (WEB会議)	田野・高岡支所長	田野・高岡支所
4	3	28	宮崎県市町村社協連絡協議会総合企画委員会 (WEB会議)	事務局長	
		3	第3回宮崎市体育協会 定例理事会	事務局長	
		15	第4回宮崎県社会福祉協議会理事会	会長	
			第3回宮崎県共同募金会理事会	会長	
		17	第2回宮崎市高齢者福祉計画等推進協議会	事務局長	
		22	地域包括支援センター設置者会議 (WEB会議)	事務局長	

年	月	日	行 事 (会 議)	出席者	
4	3	22	第2回学校関係者評価委員会及び教育課程編成委員会	事務局次長	
		25	第3回宮崎市社会福祉協議会理事会（決議の省略）	会長外	関係職員
			第2回宮崎市社会福祉協議会評議員会（決議の省略）	会長外	関係職員
		28	宮崎市庁舎のあり方に関する市民検討会	会長	
		30	まつばし川野整形外科 寄付		
		30	第3回宮崎市地域包括支援センター運営協議会	事務局長	
		31	退職者辞令交付式	会長外	関係職員

拠点区分 決算額 (予算額)		事業報告・内容及び説明事項																	
法人 運営 事業 577,921 (577,358)	1 法人及び支所事務局運営事業 (1) 法人基盤の強化 労働施策総合推進法の改正(職場におけるパワーハラスメントへの措置)や育児介護休業法の改正に伴う規則等の整備など同一労働同一賃金等に係る働き方改革など職員の労働環境の充実に取り組みました。 さらに、新型コロナウイルス感染対策については、本部対策会議を開くなど感染対策の徹底を図り、本会職員から感染者を出さない意識の醸成と取り組みを行ってきました。																		
	2 福祉団体助成 市からの補助金を受けて、福祉団体等に補助金を交付しました。 ※対象8団体のうち、2団体は新型コロナウイルス感染拡大の影響により補助を辞退。 <table><tr><th>団体名</th><th>金 額</th></tr><tr><td>宮崎市視覚障害者福祉会</td><td>130,000</td></tr><tr><td>宮崎市聴覚障害者協会</td><td>130,000</td></tr><tr><td>宮崎市手をつなぐ育成会(清武含む)</td><td>188,000</td></tr><tr><td>宮崎市内部障害者協議会</td><td>196,000</td></tr><tr><td>佐土原町視覚障害者福祉会</td><td>178,000</td></tr><tr><td>佐土原町身体障害者福祉協会</td><td>75,000</td></tr><tr><td>合 計</td><td>897,000</td></tr></table>			団体名	金 額	宮崎市視覚障害者福祉会	130,000	宮崎市聴覚障害者協会	130,000	宮崎市手をつなぐ育成会(清武含む)	188,000	宮崎市内部障害者協議会	196,000	佐土原町視覚障害者福祉会	178,000	佐土原町身体障害者福祉協会	75,000	合 計	897,000
	団体名	金 額																	
	宮崎市視覚障害者福祉会	130,000																	
	宮崎市聴覚障害者協会	130,000																	
宮崎市手をつなぐ育成会(清武含む)	188,000																		
宮崎市内部障害者協議会	196,000																		
佐土原町視覚障害者福祉会	178,000																		
佐土原町身体障害者福祉協会	75,000																		
合 計	897,000																		
3 社協だよりの発行 発 行：年4回(第131号～134号) 各号8ページ 発行部数：418,000部(自治会加入全世帯等配布)																			
4 ホームページによる社協情報の提供 高齢者やパソコンに不慣れなユーザーが閲覧してもわかりやすく、サイト内を回遊しやすいデザインや、コンテンツの分類や階層をわかりやすく整理整頓を行い、より見やすく、情報の得やすい、また親しみやすいホームページとなるよう努めました。 また、事業の紹介及び各種情報(イベント、採用試験、災害義援金など)の発信等を行いました。																			
5 第71回宮崎市社会福祉大会 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、第71回宮崎市社会福祉大会は中止としましたが、宮崎市と共催で社会福祉の発展に功績のあった方々の顕彰を行い、感謝の意を表すとともに、相互の連携と決意を新たにし、社会福祉の一層の充実を図りました。 内 容：社会福祉関係者の功績表彰 表 彰：宮崎市社会福祉協議会会長表彰 民間社会福祉事業功労者：2名 社会福祉事業協力者：12名・2団体																			



拠点区分 決算額 (予算額)	事業報告・内容及び説明事項																								
法人 運営 事業 577, 921 (577, 358)	6 無縁仏慰霊祭 かつて宮崎市に在住し、何らかの事情により、身寄りもなく亡くなられた方や亡くなった後に縁者が絶えた方々が「宮崎みたま園」に埋葬され、985柱の無縁仏が奉られています。関係者参列のもと丁重な祭儀を行いました。 期 日：11月11日(木) 場 所：宮崎みたま園 参加者：13名																								
	7 車椅子貸出し事業 病気等で一時的に車椅子が必要な方や福祉体験等で貸出ししました。 (単位：台、件) <table><tr><td></td><td>本 所</td><td>佐土原</td><td>田 野</td><td>高 岡</td><td>清 武</td></tr><tr><td>所 有 台 数</td><td>46</td><td>20</td><td>19</td><td>16</td><td>15</td></tr><tr><td>延べ貸出件数</td><td>128</td><td>33</td><td>18</td><td>7</td><td>29</td></tr><tr><td>延べ貸出台数</td><td>385</td><td>44</td><td>48</td><td>7</td><td>58</td></tr></table> 		本 所	佐土原	田 野	高 岡	清 武	所 有 台 数	46	20	19	16	15	延べ貸出件数	128	33	18	7	29	延べ貸出台数	385	44	48	7	58
		本 所	佐土原	田 野	高 岡	清 武																			
所 有 台 数	46	20	19	16	15																				
延べ貸出件数	128	33	18	7	29																				
延べ貸出台数	385	44	48	7	58																				
8 巡回バス運営事業(佐土原支所、田野支所、清武支所) (1) 巡回バス 地域福祉の拠点である福祉センター等と各地域内とを往復し、施設内の健康増進や介護予防機能を地域住民に提供するとともに住民間の交流を図るため運行しました。 ※新型コロナウイルス感染防止のため休館時は運行休止。 ①佐土原：佐土地域福祉センターの利用促進を目的に町域を3コースに分け巡回バスを運行 (利用総数…675名) ②田 野：田野総合福祉館の利用促進を目的に町域を5コースに分け巡回バスを運行 (利用総数…33名) ③清 武：清武総合福祉センターの利用促進を目的に、町域を3コースに分け巡回バスを運行 (利用総数…971名) (2) 福祉バス 福祉関係団体の研修会やレクリエーション等への参加促進を図るため運行しました。 ※新型コロナウイルス感染防止のため休館時は運行休止。 ①佐土原：年間運行件数 12件 利用者総数 198名 ②田 野：年間運行件数 15件 利用者総数 126名 ③清 武：年間運行件数 8件 利用者総数 105名 																									
	9 宮崎市災害ボランティアセンター青島支部運営 台風14号の影響による令和3年9月12日からの大雨により、内海地区を中心に9月16日に発生した家屋浸水や土砂崩れ被害を受け、宮崎市、災害時救援ボランティアコーディネーターみやざき(SVCみやざき)、宮崎市民活動センター、青島地区社会福祉協議会と情報を共有しながら、発災3日目には設置しました。 SVCみやざきや市内の地区社会福祉協議会、宮崎青年会議所ほか多くの関係機関の協力を得て、宮崎市内から延べ205人という多数のボランティアが駆け付けてくださり、11件の依頼を3日間という短期間で完了することができました。 ①発災日：令和3年9月16日(木) ②設置日：令和3年9月19日(日) 場 所：宮崎県中部港湾事務所管理地及び内海やっこ荘 ③活動日：9月19日(日)、20日(月)、25日(土) ④活動数：11件 ⑤ボランティア数：延べ205人 ⑥スタッフ数：延べ86人 																								

拠点区分 決算額 (予算額)	事業報告・内容及び説明事項
地域福祉推進事業 75,756 (75,969)	1 地区社協活動への支援 (1) 地区社協活動の充実 ※地区社協会長会・地区社協会長連絡会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、12月の開催を中止。 ①地区社協会長会の開催(地区社協会長会主催)…2回 内 容：意見交換、地区社協事業についての情報共有 他 ②地区社協会長連絡会の開催(市社協主催)…2回 出席者：各地区社協会長、事務局職員 ※コロナ感染防止のため会長のみ出席 (ア)第1回 7月15日(木) 内 容：地区社協関連事業について 地区社協活動推進補助事業等について 他  (イ)第2回 12月13日(月) 内 容：児童虐待防止講演会について 宮崎市災害ボランティアセンター青島支部運営報告について 他 (ウ)第3回は新型コロナウイルス感染拡大の影響により書面開催 ③地域福祉推進研修「児童虐待防止講演会」 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 ④地区社協運営費および基本事業費補助 (ア)運営費：各地区の世帯数に応じて助成 (イ)事業費：見守りネットワーク活動推進、孤立死防止活動の推進、地域ボランティアの育成、子育て支援活動の推進、災害に備えた支援体制の整備、福祉活動活性化事業の実践事業費の助成 (ウ)人件費：19地区社協の事務局職員22名の人件費補助 (エ)事務費：電話料、OA機器リース料助成及び消耗品の助成(現物支給) (2) 災害時支援体制の構築 ①「災害支援情報交換会」の開催 地域の要配慮者に対し災害に備えた支援体制づくり等を目的に、消防団など災害に関する知識を有する者または団体を含め、自治会や地区社協を単位として実施。 ※新型コロナウイルス感染拡大により中止した地区有り。 ②災害ボランティアセンター運営訓練及び体験の実施 【運営訓練実施】 11月21日(日) 大塚台地区 ※上記のほか予定していた地区もあったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止または防災研修会等への事業変更を行った。 2 見守りネットワーク活動の推進 (1) 福祉協力員活動の推進 地域の見守りボランティアとして、対象者の安否確認や関係者との情報共有、また地区社協が推進する事業等に協力・参加しました。 福祉協力員表彰(5年表彰：159名・10年表彰：16名) 自治会長、民生委員・児童委員からの推薦により市社協会長が委嘱

拠点区分
決算額
(予算額)

事業報告・内容及び説明事項

地域福祉推進事業

75,756
(75,969)

①福祉協力員数

(令和4年3月31日現在)

住吉地区	96名	青島地区	40名	北地区	44名
木花地区	61名	生目地区	110名	大塚台地区	36名
生目台地区	49名	東大宮地区	58名	小松台地区	33名
中央西地区	44名	大塚地区	25名	大淀地区	93名
檉地区	116名	中央東地区	96名	大宮地区	122名
小戸地区	42名	赤江地区	46名	赤江東地区	42名
本郷地区	58名	広瀬地区	65名	久峰地区	88名
佐土原那珂地区	91名	田野地区	64名	高岡地区	70名
清武地区	33名	加納地区	70名	【全体】計	1,692名

②福祉協力員研修会の実施

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、分散しての開催や中止した地区有り。

	内 容	回数
本 所	情報交換、災害時支援、見守りの注意点、先進地視察研修等	39回
佐土原	福祉協力員新任者研修(1日実施、他の日程は感染拡大にて中止)	1回
田 野	認知症サポーター養成講座・情報交換 等	1回
高 岡	介護保険制度について(民生委員・児童委員と合同研修)	1回
清 武	(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)	0回

(2) 小地域懇談会の開催

小地域単位で関係者が集まり、情報交換、課題の抽出、解決方法の検討を行いました。

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止や書面開催有り。

	内 容	地区数	回数
本 所	情報交換、福祉課題の抽出など ※地区社協主催	19地区	323回
佐土原	社協事業説明、コロナ禍における生活の在り方について	4地区	3回
高 岡	中止(新型コロナウイルス感染防止の観点から書面にて社協事業等説明)	6地区	0回
清 武	福祉協力員の役割や見守り、地区の課題や防災等について	4地区	4回

※(参考) 合計回数 令和元年度：463回 → 令和2年度：338回

(3) その他見守り活動

①ひとり暮らし高齢者等給食サービス事業(田野)

4つのボランティア団体が、週1回金曜日、月4回実施しました。

※5月・9月・1月3週から・2月・3月1週は、新型コロナ感染防止のため中止。

野菊の会	さざんかの会	なでしこの会	すみれの会	利用者合計
181名	202名	177名	123名	683名

②ひとり暮らし等安否確認事業(高岡・清武)

地域のボランティアや関係団体と協力し、高齢者に対する見守り活動等を実施しました。

拠点区分
決算額
(予算額)

事業報告・内容及び説明事項

地域福祉推進事業
75,756
(75,969)

高岡：民生委員・児童委員が毎月訪問(感染対策を取りながらの訪問)
延訪問件数：2,056件

清武：清武地区・加納地区の民生委員・児童委員が定期的に訪問
※蔓延防止等の発令中は電話等で安否確認。
延訪問件数：420件

③高齢者ふれあい事業(佐土原)
佐土原域内の小学生が書いた誕生ハガキを、一人暮らしの高齢者宅へ送付しました。
(254通)

3 見守りネット台帳整備事業

(1) 台帳整備状況(令和4年3月31日現在)

(単位：件)

	本 所	佐土原	田 野	高 岡	清 武	合 計
一人暮らし高齢者	3,046	551	231	192	154	4,174
高齢者世帯	1,392	379	295	37	43	2,146
障がい者世帯	339	41	30	17	38	465
母子世帯	117	7	12	3	5	144
父子世帯	17	2	1	1	0	21
その他の世帯	685	34	60	0	51	830
合 計	5,596	1,014	629	250	291	7,780

(2) 緊急連絡カードの配布、活用

要援護者を対象に緊急連絡カード(A4サイズ・名刺サイズ)の配付

(3) 見守りネット台帳の整備促進

見守りネット台帳登録者の最新情報への更新促進

(4) 見守りネット台帳情報提供の同意欄の記入促進

宮崎市民生委員児童委員協議会の協力を得て、随時実施
令和4年3月31日現在 同意者数：6,257名

4 総合相談事業

福祉や日常生活上の悩み事の相談を受けるとともに、専門相談として法律相談も本所、各支所において実施しました。

(1) 相談の種類

区分	相談名	会場	相談員	実施日	実施日数
常設	ふくし相談	本所・各支所	—	平日(8:30～17:00)	241 日
専門 相談	法律 相談	総合福祉保健センター	弁護士	偶数月：第1金曜日 毎月：第3木曜日 13:30～16:00	18 日
		佐土原地域福祉センター	弁護士	第4木曜日 13:30～16:00	12 日
		田野総合福祉館	弁護士	偶数月第2木曜日 13:30～15:30	6 日
		高岡福祉保健センター・穆園館	弁護士	奇数月第2木曜日 13:30～15:30	6 日
		清武総合福祉センター	弁護士	奇数月第1木曜日 13:30～15:30	6 日

拠点区分
決算額
(予算額)

事業報告・内容及び説明事項

地域福祉推進事業
75,756
(75,969)

(2) 相談実績

※緊急小口資金や生活福祉資金に関する相談は除く。

	ふくし相談			法律相談	合 計
	電話	来所	メール		
本 所	252 件	15 件	1 件	90 件	358 件
佐土原	29 件	2 件		53 件	84 件
田 野	16 件	0 件		16 件	32 件
高 岡	1 件	4 件		18 件	23 件
清 武	24 件	6 件		21 件	51 件
合 計	350 件			198 件	548 件

5 ふれあい会食会事業

食を通して介護予防や閉じこもり防止を目的とした地域福祉活動を行いました。

対象者：一人暮らし高齢者等の閉じこもりがちな人や介護予防が必要な人

協力者：自治会長、民生委員・児童委員、福祉協力員、地域ボランティア など

歩いて参加できる程度の規模(例：自治会単位等)で開催

※4月～9月、1月～3月については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から自粛呼びかけや主催者判断による中止有り。

	開催延べ回数	対象者延べ数
本 所	76 回	2,051 人
佐土原	23 回	490 人
田 野	16 回	326 人
高 岡	5 回	84 人
清 武	0 回	0 人
合 計	120 回	2,951 人

※(参考) 令和2年度
開催延べ回数：77回



6 ふれあいサロン活動の推進

一人暮らし高齢者や障がいのある方、子育て中の親等、閉じこもりや孤立しがちな方々が、地域の中で気軽に集まれる場所づくり、仲間づくりを住民主体で行う活動を支援しました。

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から県内感染者が増加傾向にあるときは自粛呼びかけや自主的な判断により活動を自粛。

(1) ふれあいサロン設置促進

①本 所：179サロン(高齢者162、障がい者3、子育て2、三世代14)

②佐土原：68サロン(高齢者68)

③田 野：11サロン(高齢者11)

④高 岡：19サロン(高齢者18、三世代1)

⑤清 武：16サロン(高齢者16)

(2) ふれあいサロン活動の支援

①活動費等の助成(本所、佐土原、清武)

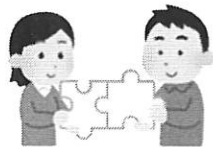
本所22サロン、佐土原2サロン、清武4サロン

②研修の実施 ※新型コロナウイルス感染拡大により中止

③ふれあいサロン活動保険への加入

本所73サロン、佐土原13サロン、田野10サロン、清武5サロン



拠点区分 決算額 (予算額)	事業報告・内容及び説明事項
地域福祉推進事業 75,756 (75,969)	④機材の整備及び貸し出し ニュースポーツ(ゲーゴル、ペタンク、デッキ輪投げ、つりっこ、たいこ相撲、安全ボウリング、羽根っこゲーム、フロッカー)・ゲーム等の貸出し ⑤講師・ボランティアの派遣 レクリエーション指導、余興(演芸)、講話等 ⑥サロンコーディネーターの派遣 本所6件、佐土原1件 
	7 共同募金助成金事業 共同募金助成金を有効に活用し、地域福祉、高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉並びにボランティア活動等について、事業の実施や団体等への助成を行いました。 (1) 地域福祉活動の実施 (5,241千円) ①ふくしまつり等の開催 (ア) みやざき健康ふくしまつり2021 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 (イ) 2021さどわら健康ふくしまつり(佐土原地域福祉センター) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 (ウ) たの健康ふくしまつり(田野文化会館ほか) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 (エ) 第10回高岡ふくしの集い(高岡福祉保健センター移園館) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 (オ) 第26回きよたけ健康ふくしまつり(清武文化会館) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 ②市民に対する福祉啓発(社協だよりの発行) ※10ページに関連あり ③地区社協、地域でのサロン活動等への助成 ※11～16ページに関連あり ④巡回バスの運行等 ※11ページに関連あり (2) 高齢者福祉事業の実施 (614千円) ひとり暮らし高齢者等給食サービス事業、見守り活動推進事業等 (3) 児童・生徒に対する福祉教育事業への助成 (90千円) 福祉体験やボランティア体験活動等を行う小中学校 3校(高岡) (4) ボランティア活動団体への助成 2団体 (127千円) (5) みやざき赤い糸プロジェクト (243千円) ①日時：11月23日(火) 場 所：宮交ボタニックガーデン青島 参加者：30名 成 果：カップリング1組 ②プロジェクト会議：第1回8/5、第2回10/22 ※第3回は中止。 ③成婚祝い金の交付：令和元年イベント参加者から成婚に至った1組から申請を受けて交付。 

- 17 -

拠点区分
決算額
(予算額)

事業報告・内容及び説明事項

地域福祉推進事業

75,756
(75,969)

⑤「生活支援ボランティア勉強会」(田野)

期 日：11月25日(木)

参加者：地域ボランティア活動に興味・関心のある方
計24名参加

会 場：宮崎市田野総合福祉館(ふれあいセンター)

内 容：生活支援の必要性や現在活動をされている団体の活動紹介及び田野地域における生活支援の状況と取組みについて講義

⑥ボランティアセンター登録団体「活動紹介冊子」発行(佐土原)

団体の基本情報と活動がわかる内容

※ボランティア講座等がコロナ禍で中止になった為事業変更

⑦出前防災講座(佐土原・田野・清武)

地 区	実施回数	内 容	参加者
佐土原	9回	災害講話	91名
田 野	1回		21名
清 武	0回		0名

ボランティア募集中

新

⑧制服リユースマッチング事業

新型コロナウイルスまん延の影響による経済的困窮世帯の増加や児童虐待、孤立死、自殺や差別の増加などの子育て世帯を取り巻く環境の悪化を受け、子育て世帯や生活困窮世帯への支援及びボランティアや助け合い意識の醸成を目的に新規事業として取り組みました。
市内の子育て世帯に広く呼びかけた結果、多数の申込があり、提供者の思い出の詰まった制服を必要な家庭へお届けすることで経済的な支援に繋がりました。
また、提供者と譲り受ける方双方から頂いたメッセージによって、人と人との絆や優しさも届けられ、孤立防止やボランティア意識の醸成にも寄与することができました。

マッチング(令和4年3月31日現在)

マッチング総数	
49	

【参考】マッチング(令和4年5月31日現在)

申込総数：355件

マッチング総数：104件

申込数

期間：令和4年1月4日～3月31日現在

申込総数	男性用	女性用	ゆずりたい方	ゆずり受けたい方
298	147	151	141	157
	298		298	

(2)「宮崎市災害ボランティアセンター支援体制検討会議」への参画

①事務局としての運営支援

②会議の開催

期 日：7月13日(水)、11月24日(水)、3月28日(月) ※コロナにより書面開催

会 場：宮崎市総合福祉保健センター

構 成：宮崎市、市民活動センター、SVCみやざき、市社協、宮崎青年会議所

内 容：市災害ボランティアセンター本部設置・運営に関する協議、
マニュアルの改定に関する協議

拠点区分
決算額
(予算額)

事業報告・内容及び説明事項

地域福祉推進事業

75,756
(75,969)

③宮崎市災害ボランティアセンター本部・運営訓練

※新型コロナウイルスの観点から規模を縮小しての開催。

期 日：12月18日(土)9：15～11：55

会 場：宮崎市総合福祉保健センター

参加者：46名 宮崎市、市民活動センター、SVCみやざき、宮崎青年会議所、本会

内 容：令和3年9月青島地区での災害ボランティアセンター運営で生じた課題を踏まえ、「開設準備」と「資機材」に関する訓練を実施。

(3) 福祉啓発・教育活動の推進

①ボランティア体験の促進(本所)

(ア)「ボランティア体験月間」の推進

ボランティア体験メニューの作成・配布

ボランティア体験受入先を発掘し、ボランティアに興味がある方が参加しやすい環境づくりに寄与するとともに、ボランティア体験を通し、社会の福祉について目を向ける機会となった。

(イ)「わんぱくふくし体験」

地 区	期 日	内 容	参加者	会 場
田 野	7月31日(土)	・ほほえみコールのお手伝い体験	ほほえみコール 会員 6名 小中学生 5名	宮崎市田野総合福祉館
佐土原	7月31日(土) 10：00～ 13：30～	・福祉に関する講話 ・廃材を利用した小物づくり ・その小物を使った2次的支援の活用法	児 童 29名 保護者 10名 その他 5名	佐土原地域福祉センター
高 岡	7月28日(水)	・視覚障がい者による盲導犬との日常生活に関する講話及び高齢者等疑似体験	32名	高岡福祉保健センター穆園館
	8月3日(火)	・音声訳ボランティア体験	15名	高岡福祉保健センター穆園館

②その他の福祉体験の実施

(ア) 小学校社会見学及び障がい者体験

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

(イ) 中学校福祉の総合学習(本所、田野)

地区	期 日	中学校名	参加者	福祉体験内容
本 所	5月27日(木)	大淀中学校	3年生 174名	①地域福祉について ②大淀地区社会福祉協議会と大淀ボランティアセンター「めぐみ」について ③車椅子体験、高齢者疑似体験
	6月10日(木)			
	6月17日(木)			
田 野	11月12日(金)	田野中学校	3年生 91名	①手話体験 ②車いす体験 ③アイマスク・白杖体験

拠点区分
決算額
(予算額)

地域福祉推進事業

75,756
(75,969)

事業報告・内容及び説明事項

(ウ) 福祉ふれあい教室(清武)

地区	期 日	内 容	参加者	会 場
清 武	11月30日(火)	福祉体験及び福祉講話	宮崎学園短大2年生 164名	宮崎学園短期大学

③広報紙への掲載

(ア) ボランティア広報紙「ミヤザキ大作戦」への定期掲載

ボランティア団体、公共施設等へ配付

発 行：年4回 発行部数：20,000部

(イ) 「みやざき社協だより」への定期掲載(ボランティアセンターだより))

自治会加入全世帯へ配付

発 行：年4回 発行部数：418,000部

④情報提供

(ア) 社協ホームページでのボランティア情報発信

新着情報として、ボランティア募集、助成金情報、イベント情報等を随時掲載

(イ) 広報紙「ボランティアセンターだより」発行

佐土原 発 行：年1回 発行部数：130部

講座等募集のお知らせや終了報告等の情報掲載～随時

清 武 発 行：年1回 発行部数：190部

ボランティア団体の活動状況報告とボランティアセンターからの連絡等

(4) ボランティア活動の支援

①ボランティア保険の加入促進

地 区	ボランティア活動保険	行事用保険	福祉サービス総合補償	送迎サービス
本 所	7,112 名	418 件	10 件	件
佐土原	474 名	49 件	0 件	1 件
田 野	285 名	8 件	0 件	件
高 岡	170 名	10 件	0 件	件
清 武	1,767 名	14 件	0 件	件
合 計	9,808 名	499 件	10 件	1 件

②場所の提供

(ア) ボランティアルームの貸出し(本所・佐土原・清武)

※新型コロナウイルス感染拡大防止による閉館や団体の活動自粛により貸出し数が減少。

地 区	利用回数	利用人数
本 所	139 回	755 名
佐土原	26 回	151 名
清 武	25 回	44 名
合 計	190 回	950 名

※(参考)

令和元年度
利用回数：515回

令和2年度
利用回数：204回

(イ) ボランティアミーティングルームの貸出し(本所)

利用回数7回 利用人数：39名

③機材の貸し出し

白杖、アイマスク、高齢者疑似体験セット、点字、DVD、スピーカー・マイクセット、車椅子、プロジェクター、ホワイトボード、テレビ、DVDデッキ、ビデオデッキ





拠点区分
決算額
(予算額)

事業報告・内容及び説明事項

地域福祉推進事業
75,756
(75,969)

(5) ボランティアセンター機能の拡充

①ボランティア登録件数およびコーディネート数

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、イベントの中止や、施設等のボランティア受入れ自粛等により、相談件数並びにコーディネート件数は減少。

		本 所	佐土原	田 野	高 岡	清 武	合 計
登録年度	団体	7 団体	2 団体	1 団体	2 団体	1 団体	13 団体
	個人	228 名	16 名	6 名	27 名	3 名	280 名
登録累計数	団体	173 団体	51 団体	30 団体	17 団体	26 団体	297 団体
	個人	17,731 名	1,844 名	514 名	447 名	1,726 名	22,262 名
件相談	件数	137 件	121 件	185 件	178 件	11 件	632 件
コーディネート数	件数	66 件	93 件	35 件	101 件	4 件	299 件

②活動状況調査

(ア) 登録団体調査

既存の登録ボランティア団体の現在の活動状況や運営状況について年1回調査
(市民活動センターと共同実施)

(イ) 個人登録調査

ボランティア登録している個人へ、住所変更や今後の活動の意志(生活支援活動、災害支援等)について確認調査

時 期：3月

③その他の関係機関との連携(本所・田野・高岡・清武)

(ア) 宮崎市ボランティア協会、田野町ボランティア連絡協議会、高岡町ボランティア連絡協議会、清武町ボランティア連絡協議会

宮崎市ボランティア協会	28団体
田野町ボランティア連絡協議会	22団体
高岡町ボランティア連絡協議会	14団体
清武町ボランティア連絡協議会	20団体

(イ) 市民活動センターとの連携・協力

定例会の開催1回

参加者：市民活動センター、市文化・市民活動課

内 容：事業確認、情報交換

※(参考) 令和2年度
相談件数：567件
コーディネート件数：294

ボランティア

生活支援事業
9,920
(10,122)

1 ふれあいハートサービス事業(本所・佐土原・田野・高岡・清武)

研修を受けた協力会員が、家事等の生活援助を必要とする利用会員へ有償でサービスを提供しました。

65歳以上の在宅高齢者や障がい者、産前産後並びに病氣療養中の方を援助しました。

※ワクチン接種が開始されサービス提供を中止することなく実施できたため、令和2年度より活動時間が増加しました。

拠点区分 決算額 (予算額)	事業報告・内容及び説明事項		
生活支援事業 9,920 (10,122)	(本所)		
		協力会員	利用会員
	新規登録者(名)	3	34
	退会者(名)	12	30
	登録者(名)	69	67
	月平均利用者(名)	—	49
	月平均活動者(名)	21	—
	年間活動時間(時間)	1,642	—
	年間利用件数(件)	—	1,446
	(田野)		
		協力会員	利用会員
	新規登録者(名)	5	2
	退会者(名)	0	0
	登録者(名)	5	—
	月平均利用者(名)	—	0
	月平均活動者(名)	0	—
	年間活動時間(時間)	0	—
	年間利用件数(件)	—	0
	(佐土原)		
		協力会員	利用会員
	新規登録者(名)	3	10
	退会者(名)	1	11
	登録者(名)	18	16
	月平均利用者(名)	—	12
	月平均活動者(名)	7	—
	年間活動時間(時間)	831	—
	年間利用件数(件)	—	152
	(高岡)		
		協力会員	利用会員
	新規登録者(名)	2	1
	退会者(名)	0	2
	登録者(名)	11	4
	月平均利用者(名)	—	4
	月平均活動者(名)	2	—
	年間活動時間(時間)	169	—
	年間利用件数(件)	—	153
	(清武)		
		協力会員	利用会員
	新規登録者(名)	0	0
	退会者(名)	0	0
	登録者(名)	5	1
	月平均利用者(名)	—	1
	月平均活動者(名)	1	—
	年間活動時間(時間)	31	—
	年間利用件数(件)	—	31

※(参考)年間活動合計時間
 令和3年度 : 2,676時間
 ↑
 令和2年度 : 1,835時間



拠点区分
決算額
(予算額)

生活
支援
事業

9,920
(10,122)

事業報告・内容及び説明事項

2筋力向上トレーニング事業(佐土原・清武)

高齢者の自立促進と要介護状態になることの予防を図るとともに、閉じこもりがちな高齢者を社会へ参加促進を図り、健やかで活力ある地域づくりを目的にマシンを使用し、各個人のレベルに合わせて実施しました。
※4月・5月・8月・1月・2月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため利用中止。

地 区	事業名	利用人数	延べ利用人数
佐土原	基礎コース	※中止	—
	自主コース	71 名	2,098 名
清武	基礎コース	9 名	65 名
	自主コース	48 名	1,414 名



3利用者支援事業(訪問)(清武)

介護認定を受けている方、認定されていないが、自立した日常生活を送るために、専門的で継続的なサービスが必要とされる方に対し、生活援助サービスを提供しました。
延利用者数：100名
延利用時間：1,135時間30分
延利用回数：817回

4利用者支援事業(通所)(佐土原・清武)

介護保険等サービスを現に利用している方で、サービス担当者会議等でサービスを受けることが必要と判断された方に対し、サービスを提供しました。

地 区	延べ利用人数	延べ利用日数
佐土原	41 名	200 日
清 武	1 名	3 日

資金
貸付
事業

943
(1,036)

1たすけあい資金貸付事業

低所得世帯を対象とした、緊急時の小口(3万円以内)の貸付制度で、緊急的かつ一時的な生活つなぎ資金として貸付を行いました。
本所・支所別実績 (単位：件、円)

区 分	本 所	佐土原	田 野	高 岡	清 武	合 計
貸付件数	3	1	0	0	0	4
貸付金額	30,000	30,000	0	0	0	60,000
償還件数	5	3	6	0	0	14
償還金額	49,000	90,000	20,000	0	0	159,000

介護
保険・
自立
支援
等
事業

188,900
(190,912)

1訪問介護事業(清武)

介護保険法に基づき、要介護高齢者等の日常生活を支援するために、炊事、掃除、買物等の家事援助サービス及び入浴や食事介助などの身体介護サービスを介護支援計画に沿って提供しました。
併せて介護予防プランに基づく介護予防型訪問も実施しました。
(清武)

区 分	回 数	時 間
生活援助	1,588 回	1,442.75 時間
身体介護	1,616 回	1,441.50 時間
身体・生活	2,048 回	2,579.50 時間
合計	5,252 回	5,463.75 時間



拠点区分
決算額
(予算額)

事業報告・内容及び説明事項

介護保険・自立支援等事業

188,900
(190,912)

区 分	回 数	時 間
訪問型独自Ⅰ	1,072 回	1,040.50 時間
訪問型独自Ⅱ	864 回	864.00 時間
訪問型独自Ⅲ	434 回	437.50 時間
合計	2,370 回	2,342.00 時間

2 通所介護事業(佐土原・清武)

要介護及び要支援の高齢者に対し、可能な限り居宅において日常生活を営むことができるよう居宅介護計画に基づき、送迎・入浴・排泄・食事・機能訓練などのサービスを提供しました。

(佐土原)

(名)

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2
延べ人数	0	648	2,749	317
介護度	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
延べ人数	200	0	0	3,914

(清武)

(名)

介護度	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2
延べ人数	22	67	264	793	590
介護度	要介護3	要介護4	要介護5	合 計	
延べ人数	374	253	149	2,512	

3 指定障がい福祉サービス居宅介護(訪問介護)(清武)

障がいのある方の日常生活を支援するために、炊事、掃除、買物等の家事援助サービスおよび入浴や食事介助などの身体介護サービスをを提供しました。

(1) 居宅介護

(清武)

実利用者数	17名	延利用者	866名
		延利用時間	1,069.25時間

(2) 同行援護

視覚障がいのある方の社会参加等の支援をするために、外出の際の介助サービスを提供しました。

(清武)

実利用者数	1名	延利用者	4名
		延利用時間	9.5時間

(3) 外出介護

身体に障がいのある方の社会参加等の支援をするために、外出の際の介助サービスを提供しました。

(清武)

実利用者数	3名	延利用者	19名
		延利用時間	45.25時間





拠点区分
決算額
(予算額)

事業報告・内容及び説明事項

介護保険・自立支援等事業

188,900
(190,912)

4 児童発達支援「つくし園」

発達が気かりな未就学児と保護者がともに通園し、生活リズムを整えながら、個別支援計画を基に日常生活における基本的動作を身に付けながら、集団生活に適応できるようになるための保育と療育のサービスを提供しました。

※新型コロナウイルス緊急事態宣言下等には、外部講師やボランティアとの接触を無くし活動回数を減らして活動を実施しました。

開園日数：241日 通園延べ人数：1,494名(1日平均6.1名)

(1) 保育および行事

母子分離	体位測定	園外保育	プール	誕生会	避難訓練	季節の行事	入園式修了式
131回	12回	9回	13回	5回	10回	5回	各1回

(2) 療育

歯科指導	言語療法	音楽療法
1回	8回	8回

5 デイサービスセンターあゆみ(生活介護)

在宅で生活している介護を必要とする障がいのある方の自立の促進、生活の質の向上を目的として、その方に応じた入浴や食事などの介護を実施。

※新型コロナウイルス緊急事態宣言下等には、外部講師やボランティアとの接触を無くし、内容の変更や実施回数を減らして活動を実施。

通所日数：289日

利用延べ人数：1,739名(1日平均 6.1名) 登録人数：16名

基本サービス：送迎、健康チェック、排泄、入浴、食事(弁当)

活動内容（*は回数を前年度より半数以下の回数で実施）

アロママッサージ	18回(専門セラピストによる施術)
音楽療法	12回(音楽療法士による活動)
絵本読み聞かせ	1回(読聞かせボランティアグループによる活動)
希望の個別活動	喫茶店、文化公園、美術館、リラクゼーション
健康診断	1回(花山手内科クリニック)
その他の活動	・運動会 ・レクリエーション (スヌーズレン、ボール遊び、車椅子ダンス、ソフトサッカー、ゲーム、音楽遊び等) ・ウーバーアーツ企画への参加(アート作品制作と出展) ・郊外研修(フローランテ宮崎、ボタニックガーデン青島散策、県立美術館・県総合博物館へ県内障がい者アート作品の鑑賞) ・季節の行事(七夕、ミニクリスマス、忘年会等) ・防災訓練

児童福祉事業

375,632
(375,798)

1 児童クラブの運営

保護者が就労や就学及び病気などのため、放課後に家庭で面倒を見ることができない小学校児童(放課後児童)に適切な遊びと生活の場を提供し、児童の健全育成を図りました。

※新型コロナウイルス感染防止対策に取り組み、利用児童の受け入れを実施しました。

拠点区分
決算額
(予算額)

事業報告・内容及び説明事項

児童福祉事業
375,632
(375,798)

児童クラブ30か所利用状況

(単位：延べ人数)

クラブ名	利用者数	クラブ名	利用者数	クラブ名	利用者数
赤江	21,307	小戸	11,014	瓜生野	10,449
港	16,644	西池	26,196	本郷	8,686
潮見	20,485	宮崎東	12,661	古城	5,838
生目台東	10,796	檜北	28,296	高岡	11,083
宮崎南	24,291	江南	17,704	穆佐	4,831
小松台	19,582	学園台	6,972	おおくぼ	6,358
住吉南	18,430	池内	11,136	宮崎	7,618
内海	2,430	木花	8,693	青島	5,199
国富	10,746	恒久	12,131	合計	384,842
宮崎西	7,139	檜	18,763		
生目	12,704	生目台西	6,660		



受託事業
65,598
(65,836)

1 生活福祉資金貸付事業

(1) 生活福祉資金貸付取扱状況(本則分のみ)

資金種類			本所・4支所合計			
			申請(件)	金額(円)	決定(件)	金額(円)
1	総合支援資金	生活支援費	7	2,199,000	6	1,944,000
		住宅入居費	0	0	0	0
		一時生活再建費	2	144,000	2	144,000
		合計	9	2,343,000	8	2,088,000
2	福祉資金	福祉費	27	6,513,000	27	6,513,000
		緊急小口資金	12	1,157,000	12	1,157,000
		合計	39	7,670,000	39	7,670,000
3	教育資金支援	教育支援費	27	16,688,000	27	16,322,000
		就学支度費	30	8,210,000	30	8,340,000
		合計	57	24,898,000	57	24,662,000
4	不動産担保型生活資金	不動産担保型生活資金	0	0	0	0
		要保護世帯向け不動産担保型生活資金	0	0	0	0
		合計	0	0	0	0
5	臨時特例つなぎ資金	0	0	0	0	
総計			105	34,911,000	104	34,420,000

(2) 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う特例貸付取扱状況

新型コロナウイルスの影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯に対し、貸付の手続き・相談支援を行いました。

拠点区分
決算額
(予算額)

事業報告・内容及び説明事項

受託事業

65,598
(65,836)

資金種類	本所・4支所合計	
	決定(件)	金額(円)
緊急小口資金	5,107	961,670,000
総合支援資金	4,030	2,974,600,000
うち、総合支援資金(延長)	1,695	897,490,000
総合支援資金(再貸付)	1,765	939,340,000
合 計	10,902	4,875,610,000

再掲

※令和2年3月25日～令和4年3月31日取扱分

※「1 総合支援資金」「2 福祉資金 緊急小口資金」は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う特例措置として、貸付対象や上限、期間などの要件を緩和。

※総合支援資金(延長)は令和3年6月30日まで、総合支援資金(再貸付)は令和3年12月31日までで終了。

2 日常生活自立支援事業(あんしんサポートセンター)

判断能力が不十分な高齢者や知的障がい者、精神障がい者を対象として日常生活における金銭管理や書類の預り、福祉サービスの手続き等の相談・支援等を行いました。

※4月・5月・8月・1月は、新型コロナ感染拡大防止のため、生活支援員は自宅待機とし、職員(専門員)のみで対応。

職員体制～生活支援専門員：2名(本所)

生活支援員：20名

(生活支援員 内訳)

本所	佐土原	田野	高岡	清武
13 名	4 名	1 名	0 名	3 名

※田野1名は本所と兼務

(1) 新規相談件数

対象者区分	相談件数
認知症高齢者	10 件
知的障がい者	0 件
精神障がい者	36 件
その他	28 件
合 計	74 件



(2) 契約締結件数・解約件数・実利用者数

対象者区分	契約締結件数	解約件数	実利用者数
認知症高齢者	0 件	0 件	3 名
知的障がい者	0 件	4 件	21 名
精神障がい者	2 件	4 件	36 名
そ の 他	0 件	2 件	1 名
合 計	2 件	10 件	61 名



拠点区分
決算額
(予算額)

事業報告・内容及び説明事項

受託事業

65,598
(65,836)

(地域別新規契約件数)

	本所	佐土原	田野	高岡	清武	合計
新規契約件数	2 件	0 件	0 件	0 件	0 件	2 件

(3) 会議、研修の開催並びに参加等

- ①専門員業務会議(県社協主催) 5月21日(金)
- ②専門員実践力アップ研修(県社協主催) 11月17日(水)
- ③専門員実践力強化研修会Ⅰ(全社協主催) オンデマンド動画配信
- ④専門員実践力強化研修会Ⅱ(全社協主催) 1月24日(月)・25日(火) ※オンライン研修
- ⑤生活支援員研修会(県社協主催) 12月21日(火)
- ⑥権利擁護センターみやざき運営委員会(市社協主催・2回) 4月22日(木)・10月21日(木)
- ⑦生活支援員連絡会議(市社協主催・2回) 12月17日(金) ※2回目はコロナ感染予防のため中止

3 シニア応援ボランティア事業の実施

65歳以上の高齢者が行う福祉施設でのボランティア活動や地域の通いの場への付き添い等に対してポイントを付与し、ポイントに応じて交付金を支払うことで、地域貢献や社会参加を促し、健康増進を図ります。

※新型コロナウイルスまん延防止等重点措置期間等の活動中止や施設の感染防止対策による受入れ自粛により活動時間などがコロナ前より著しく低下している。

(1) ボランティア研修会

11月26日(金)「シニアボラカフェ2021」実施

(2) 広報

- ①社協だより、社協ホームページ、ミヤザキ大作戦、市広報ほか、リーフレット配布(関係機関にて配布)
- ②受入登録施設に対しポスター及びステッカーの掲示を依頼
- ③各講座開催時に事業紹介

登録施設数	(件)	278
実受入施設	(件)	34
登録ボランティア	(名)	605
実稼働数	(名)	100
延べ活動	回数	999
延べ活動時間	(時間)	1,668
・交付金振込額	(円)	124,100
・交付金交付人数	(名)	51
登録ボランティア	(名)	705
実稼働数	(名)	85
延べ活動	回数	846
延べ活動時間	(時間)	1,502
・交付金振込額	(円)	107,500
・交付金交付人数	(名)	51

→〈登録施設の内訳〉

高齢者施設	235件
障がい者施設	25件
児童施設	11件
認知症カフェ	6件
外出支援	1件

※(参考)
令和2年度
延べ活動時間 1,502時間
令和元年度
延べ活動時間 10,541時間

拠点区分 決算額 (予算額)	事業報告・内容及び説明事項														
受託事業 65,598 (65,836)	4 講師派遣事業 学校や団体、企業等へ本会に登録している講師を派遣し、福祉やボランティアに関する講話、車いす・アイマスク・高齢者疑似体験、点字・手話体験等を行うことで、高齢者や障がい者が日常生活で感じていること等、福祉に関する理解を進めています。 ※新型コロナウイルス感染拡大による学校からの依頼数減少が影響し、講師派遣実績の低迷が継続している。 登録講師数：124名 講師派遣回数：47回 講師派遣延べ人数：88名 延べ受講者数：2,824名 (1) 登録講師研修会 ※新型コロナウイルス感染拡大の状況を考慮し中止。 (2) 広報活動 関係機関へのリーフレットでの周知 ※(参考) 令和2年度：44回 令和元年度：86回														
	5 障がい者移送サービス事業(本所・佐土原) 一般の交通手段の利用が困難な在宅の重度身体障がい者等に対し、住民参加型の移送サービスを行うことにより、障がい者の社会参加や外出支援など、在宅福祉の向上を図るとともに、市民ボランティア活動の促進を図ることを目的として実施しました。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止による利用目的の制限(通院のみ)や継続利用者の減少により、活動実績が減少。 重度身体障がい者移動支援事業 <table border="1" data-bbox="373 1160 1050 1556"> <thead> <tr> <th>区 分</th><th>本 所・佐土原(合算)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用登録者(名)</td><td>45</td></tr> <tr> <td>運転ボランティア(名)</td><td>33</td></tr> <tr> <td>運行回数(回)</td><td>375</td></tr> <tr> <td>延べ利用者数(名)</td><td>375</td></tr> <tr> <td>延べ運転ボランティア活動人数(名)</td><td>375</td></tr> <tr> <td>延べ乗車人員(名) ※介護者を含む</td><td>547</td></tr> </tbody> </table> ※(参考) 令和2年度 運行回数：382回 活動人数：377名	区 分	本 所・佐土原(合算)	利用登録者(名)	45	運転ボランティア(名)	33	運行回数(回)	375	延べ利用者数(名)	375	延べ運転ボランティア活動人数(名)	375	延べ乗車人員(名) ※介護者を含む	547
区 分	本 所・佐土原(合算)														
利用登録者(名)	45														
運転ボランティア(名)	33														
運行回数(回)	375														
延べ利用者数(名)	375														
延べ運転ボランティア活動人数(名)	375														
延べ乗車人員(名) ※介護者を含む	547														
	6 障がい者福祉バスの運行 外出が困難な在宅の障がい者等の福祉の増進を目的として、身体障がい者等の団体が実施する講習会、スポーツまたはレクリエーション、その他障がい者の福祉を増進するために必要と認められる事業に対してリフト付きのバスにより運行しました。 ※5月・9月・2月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため運行中止や利用団体の活動自粛等に伴い活動実績の低迷が継続している。 年間運行件数：44件 実利用団体数：17団体 利用者総数：639名(内訳：車椅子41名、障がい者360名、介護者238名) ※(参考) 令和2年度 運行件数：42件 実利用団体：11団体 														

拠点区分
決算額
(予算額)

事業報告・内容及び説明事項

受託事業
65,598
(65,836)

7 生活困窮者自立支援事業(自立相談支援センター)

生活困窮者が困窮状態から早期に自立できるよう支援するため、本人の状態に応じた継続的な相談支援等を実施するとともに、地域における自立・就労支援体制を構築しました。
※新型コロナウイルス感染症拡大に伴う特例貸付においては、自立相談支援センターの支援を受けることが要件とされていることから、昨年度同様相談件数が多くなっている。

(1) 新規相談件数等 (名)

区 分	実人数	備 考
相談件数	3,289	延相談件数10,889件
来 所	1,395	
電 話	1,894	
支援申請者数	1,105	

※(参考) 令和2年度
延相談件数 9,327件

(2) 新規相談の経由ルート (名)

経由ルート	人数
市役所各課(内訳右)	340
関係機関(内訳右下)	2,181
市広報	4
チラシ、その他の広報紙	1
市・市社協等ホームページ	36
知人・家族・議員等	60
テレビ・新聞	7
その他・不明	660
合 計	3,289

(参考) 左記の内訳 (名)

市役所各課	人数
社会福祉課	77
子育て支援課	31
住宅課	1
各総合支所	16
総合案内	14
国保収納課	16
その他	185
計	340

関係機関	人数
市社会福祉協議会	2,064
ハローワーク	46
地域包括支援センター	28
県の機関機関等	13
民生委員・児童委員	3
その他、不明等	27
計	2,181

その他…法テラス、医療機関、
社会福祉施設等

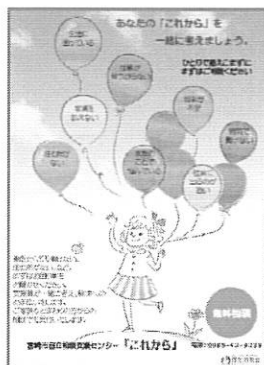
(3) 支援申請者の状況

①年齢 (名)

年代	人数
10代	2
20代	138
30代	201
40代	295
50代	245
60代	131
70代	85
80代以上	8
合 計	1,105

②相談内容(複数回答) (件)

内 容	件数
病気や障がい	152
住まい	140
生活費	2,493
家賃やローンの返済	596
税金や公共料金の支払い	118
債務	83
職探し	323
仕事上の不安やトラブル	38
家族関係	83
子育て・介護	40
ひきこもり・不登校	35
DV・虐待等	8
食べるものがない	15
合 計	4,124



拠点区分
決算額
(予算額)

事業報告・内容及び説明事項

受託事業
65,598
(65,836)

③支援状況 (名)

状 況	人数
支援継続中	773
支援終了	332
合 計	1,105

(参考) 支援終了の内訳 (名)

状 況	人数
支援により自立	14
自力で解決	0
他機関へつなぎ終了	2
生活保護申請	9
辞退	1
連絡不通等	6
その他	300
合 計	332

自立
14 件

(4) 研修会への参加 (全てオンライン研修)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインでの開催。

①相談支援員養成研修

②主任相談支援員養成研修

③ひきこもり支援における家族支援に関する研修会

④生活困窮者自立相談支援員向け居住支援に関する研修会

※①、②は生活困窮者自立支援制度人材養成研修 (国研修)

障がい者
総合サポ
ート
94,357
(93,400)

1 障がい者基幹相談支援・虐待防止センター事業

障がいのある方の地域における自立した生活や社会参加を総合的に支援するため、福祉サービスの利用援助や各種相談・支援事業を実施しました。

※新型コロナウイルス緊急事態宣言期間等は、電話での対応等での相談業務を実施。

(1) 相談支援

(単位：件)

支援内容	延べ件数	支援内容	延べ件数
福祉サービスの利用等に関する支援	1,981	生活技術に関する支援	122
障がいや病状の理解に関する支援	142	就労に関する支援	44
健康・医療に関する支援	119	社会参加・余暇活動に関する支援	8
不安の解消・情緒不安定に関する支援	522	権利擁護に関する支援	28
保育・教育等に関する支援	36	その他の支援	237
家族関係・人間関係に関する支援	83	普及啓発のための活動	0
家計や経済に関する支援	125		
地域の相談支援体制の強化に関する支援	576		
合 計			4,023

拠点区分
決算額
(予算額)

セ
障
が
い
者
事
業
総
合
サ
ポ
ー
ト

94,357
(93,400)

事業報告・内容及び説明事項

(2) 地域生活支援

①地域での自立した生活に移行し、定着させるための体制整備

(ア) 地域生活支援センター等との連携

(イ) 基幹相談支援センター職員対象の地域移行支援・地域定着支援勉強会実施

※新型コロナウイルス感染防止のため、勉強会についてはオンラインにて実施。

②障がいのある方の仲間づくり、リフレッシュを目的として余暇支援活動を実施

区分	回数	人数	内容
スポーツ教室	16回	15名	バドミントン
レクリエーション教室	18回	18名	体操、卓球、ニュースポーツ

(3) 虐待防止・権利擁護

虐 待 防 止	通報または届出を受理すること	17名	17回
	相談、指導、助言に関すること	68名	529回
	広報、啓発活動に関すること	0名	0回
成年後見制度利用支援事業に関すること		14名	267回

(4) サービス等利用計画作成支援

福祉サービス等利用計画 (障がい児支援利用計画を含む) などについて、利用者やその家族または指定相談支援事業者等からの諸相談を受け、支援を行いました。

また、必要な知識及び技術修得、質の向上を目的に指定相談支援事業者への勉強会等を実施しました。

①計画作成支援

項 目		実人員数	相談受付・支援・ 調整・助言延べ件数
サービス等 利用計画	新規計画における支援	115名	464件
	継続計画における支援	0名	0件
障がい児支援 利用計画	新規計画における支援	30名	102件
	継続計画における支援	0名	0件
相談支援事業者 からの相談等	新規計画における支援		1件
	継続計画における支援		217件

②勉強会等の開催

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、人数の制限やオンラインでの開催や中止等有り。

(ア) 計画相談支援・障がい児相談支援に関する勉強会 (12回)

(イ) ファシリテーター養成勉強会 (10回)

拠点区分
決算額
(予算額)

事業報告・内容及び説明事項

指定
管理
運営
事業168,917
(168,775)**1 宮崎市総合福祉保健センターの管理運営**

障がい者・高齢者等市民の福祉の増進をはじめ、福祉活動の推進や疾病予防及び健康保持・増進等に関する事業を行い、市民が健康や生きがいを高め、安心して暮らせる環境を創り出していく拠点施設を目標に管理運営を行いました。

障がい者新規登録数：25名

高齢者新規登録数：59名

(1) 施設利用状況

(単位：名)

	利用者数	(内訳)	
高齢者浴室利用者	4,027		
障がい者浴室利用者	1,675	個人：延べ4	1団体：延べ1,671
障がい者専用プール	1,888	個人：延べ873	11団体：延べ1,015
機能訓練室利用者	3,239	個人：延べ2,790	6団体：延べ449
貸室利用者	4,792		
和室利用者	1,271		
総延べ利用者数	16,892		

※新型コロナウイルス感染症対策に伴う閉館期間

令和3年5月 3日 (月) ～ 令和3年5月31日 (月)

令和3年8月 6日 (金) ～ 令和3年9月30日 (木)

令和4年1月18日 (火) ～ 令和4年3月6日 (日)

(2) 筋力向上トレーニング事業

障がいのある方の運動機能の維持改善及び筋力向上を図ることで日常生活が安全におくられるよう、マシンを主に使ったトレーニングを実施しました。

①実施日：月曜及び金曜日 9:30～11:30

②実施回数及び期間

(ア) 前年度休館になり延期となったグループ

7月5日(月)～8月2日(月) 【前回と合わせ全20回実施】

受講者：合計4名 延べ人数：30名

(イ) 本年度、新規で開催し休館により延期となったグループ

1月14日(金)～3月25日(金) 【全20回実施予定。6回目実施後休館となり延期】

受講者：合計4名 延べ人数：21名

(ウ) 内 容：体力測定・運動機能テスト〔今回・初回のみ〕

体調チェック、ストレッチ等〔毎回運動前後〕

マシントレーニング・機能的トレーニング〔毎回〕



拠点区分
決算額
(予算額)

事業報告・内容及び説明事項

指定
管理
運営
事業

168,917
(168,775)

2 宮崎市佐土原地域福祉センターの管理運営

障がい者・高齢者等市民の福祉の増進をはじめ、福祉活動の推進や疾病予防及び健康保持・増進等に関する事業を行い、市民が健康や生きがいを高め、安心して暮らせる環境を創り出していく拠点施設を目標に管理運営を行いました。

(1) 施設利用状況

(単位：名)

	利用者数
高齢者浴室利用者	2,336
貸室利用者：有料 (大会議・調理室)	1,436
貸室利用者：無料 (中会議・遊びり・ボラ室)	1,641
和室利用者	1,397
総延べ利用者数	6,810



※新型コロナウイルス感染症対策に伴う閉館期間

令和3年5月3日（月）～ 令和3年5月31日（月）

令和3年8月6日（金）～ 令和3年9月30日（木）

令和4年1月18日（水）～ 令和4年3月6日（日）

3 宮崎市田野総合福祉館の管理運営

高齢者や障がい者の福祉の増進とボランティア活動の推進、さらには地域住民の健康増進を図ることを目的に各種関係事業を実施するほか、トレーニング機器、浴場施設を十分に活かし、年齢性別を問わず全ての地域住民が集える交流の場を目的とした健康福祉の拠点施設として管理運営を行いました。

(1) 施設利用状況

(単位：名)

	利用者数
一般浴室利用者	22,089
貸室利用者	2,577
多目的室利用者	1,482
総延べ利用者数	26,148

※新型コロナウイルス感染症対策に伴う閉館期間

令和3年5月4日（火）～ 令和3年5月31日（月）

令和3年8月6日（金）～ 令和3年9月30日（木）

令和4年1月18日（火）～ 令和4年3月6日（日）



拠点区分 決算額 (予算額)	事業報告・内容及び説明事項																				
指定管理運営事業 168,917 (168,775)	4 宮崎市清武総合福祉センターの管理運営 広く住民に開放し、ふれあいサロン、ボランティア活動、地域福祉活動、健康増進活動を支援するための施設として維持管理運営を行いました。 (1) 施設利用状況 (単位：名) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>利用者数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>浴室利用者</td><td>7,389</td></tr> <tr> <td>大会議室利用者 (サロン利用者含む)</td><td>2,401</td></tr> <tr> <td>会議室利用者</td><td>2,272</td></tr> <tr> <td>地域交流室利用者</td><td>342</td></tr> <tr> <td>やすらぎサロン利用者</td><td>0</td></tr> <tr> <td>ボランティア活動室利用者</td><td>47</td></tr> <tr> <td>おもちゃライブラリー室利用者</td><td>61</td></tr> <tr> <td>ヘルストロン利用者</td><td>1,683</td></tr> <tr> <td>総延べ利用者数</td><td>14,195</td></tr> </tbody> </table> ※新型コロナウイルス感染症対策のため、使用制限。 ※新型コロナウイルス感染症対策に伴う閉館期間 令和3年5月3日 (月) ～ 令和3年5月31日 (月) 令和3年8月6日 (金) ～ 令和3年9月30日 (木) 令和4年1月18日 (火) ～ 令和4年3月6日 (日)		利用者数	浴室利用者	7,389	大会議室利用者 (サロン利用者含む)	2,401	会議室利用者	2,272	地域交流室利用者	342	やすらぎサロン利用者	0	ボランティア活動室利用者	47	おもちゃライブラリー室利用者	61	ヘルストロン利用者	1,683	総延べ利用者数	14,195
	利用者数																				
浴室利用者	7,389																				
大会議室利用者 (サロン利用者含む)	2,401																				
会議室利用者	2,272																				
地域交流室利用者	342																				
やすらぎサロン利用者	0																				
ボランティア活動室利用者	47																				
おもちゃライブラリー室利用者	61																				
ヘルストロン利用者	1,683																				
総延べ利用者数	14,195																				
施設管理運営事業 9,123 (9,302)	1 宮崎市心身障がい者福祉会館の管理運営 心身障がい者の福祉の増進や各種障がい者福祉団体の拠点の確保のために、本会が設置し管理運営を行いました。 (1) 事務所の貸出し : 手をつなぐ育成会、視覚障害者福祉会など9団体 (2) 料理実習室の貸出し : ふれあい会食会 (地区社協) 等へ貸出し (3) 会議室の貸出し : 事務所を貸している団体及び中央西地区等への貸出し ※宮崎市総合福祉保健センターの閉館期間に合わせて、会議室の貸出しの中止。 2 佐土原社会福祉センターの管理運営 佐土原地区地域包括支援センターの事務所として、また、ボランティア団体等の活動拠点として、本会が設置し管理運営を行いました。 ※宮崎市佐土原地域福祉センターの閉館期間に合わせて、会議室の貸出しの中止。																				



※新型コロナウイルス感染症対策のため、使用制限。

拠点区分
決算額
(予算額)

事業報告・内容及び説明事項

地域包括支援センター事業

200,841

(200,773)

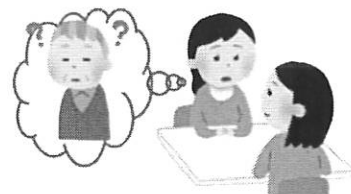
1 地域包括支援センター事業

介護予防ケアマネジメントや地域の総合相談窓口、包括的・継続的ケアマネジメント、高齢者虐待防止等の権利擁護などを実施しました。

本会受託5センター：大淀地区、佐土原地区、田野地区、高岡地区、清武地区

(1) 介護予防ケアマネジメント業務

ケアプランの作成…令和4年3月末日までの利用者実績



①介護予防支援の件数

(単位：件)

	大 淀	佐土原	田 野	高 岡	清 武	合 計
直接作成	382	912	576	570	596	3,036
一部委託	699	982	407	301	439	2,828
合 計	1,081	1,894	983	871	1,035	5,864

②介護予防ケアマネジメントAの件数

(単位：件)

	大 淀	佐土原	田 野	高 岡	清 武	合 計
直接作成	366	649	451	368	439	2,273
一部委託	470	581	228	157	342	1,778
合 計	836	1,230	679	525	781	4,051

(2) 介護予防・権利擁護の普及・啓発、地域のネットワーク構築にかかる業務

(単位：件(回))

内 容	大 淀	佐土原	田 野	高 岡	清 武	合 計
介護予防教室等	0	15	4	2	0	21
介護予防団体の立ち上げ支援	0	0	0	0	0	0
センターだよりの発行・配布	1	1	0	3	1	6
ネットワーク会議（地域ケア会議等）	0	7	1	4	0	12
居宅介護支援事業所やサービス事業所との勉強会	2	4	4	2	5	17
民生委員・児童委員との勉強会	0	0	5	1	0	6
認知症サポーター養成講座	1	0	0	0	2	3

※介護予防・権利擁護の普及・啓発、地域のネットワーク構築にかかる業務については、新型コロナウイルス急事態宣言下等は、事業の中止や開催延期。ネットワークについてはWEB会議にて対応。

(3) 相談実績

①相談実人数

(単位：名)

	大 淀	佐土原	田 野	高 岡	清 武	合 計
相談実人数	782	755	229	375	595	2,736

拠点区分
決算額
(予算額)

事業報告・内容及び説明事項

地域包括支援センター事業

200,841
(200,773)

②相談内容内訳（延べ相談件数）

(単位：件)

相談内容	大 淀	佐土原	田 野	高 岡	清 武	合 計
特定高齢者、介護 予防サービス等に 関すること	88	14	77	117	18	314
介護保険、福祉 サービス、医療機 関等に関する事 件	3, 475	2, 781	579	2, 496	3, 143	12, 474
成年後見、高齢者 虐待、認知症、悪 質商法等に関する 事	732	277	91	136	89	1, 325
ケアマネジャーの 後方支援等に関す ること	576	63	78	70	82	869
苦情、経済、その 他に関する事	293	45	7	40	37	422
合 計	5, 164	3, 180	832	2, 859	3, 369	15, 404

認定調査事業

178, 090
(178, 085)

1 介護保険認定調査事業

介護支援専門員の資格をもつ調査員が介護度認定のため対象者の自宅や入所施設を訪問、身体機能の状況や認知症の程度などを調査し市に提出、その後、介護認定審査会に出席して内容について報告を行いました。
(事務受託法人として県から指定を受け、市から調査事務を受託)

(1) 実績報告

(単位：件)

	新 規	変 更	介 護	更 新	合 計
4月	378	104	83	614	1, 179
5月	301	112	76	575	1, 064
6月	326	115	75	733	1, 249
7月	258	106	62	644	1, 070
8月	387	134	82	815	1, 418
9月	339	116	86	729	1, 270
10月	322	109	60	682	1, 173
11月	378	123	69	730	1, 300
12月	348	128	73	709	1, 258
1月	295	83	58	744	1, 180
2月	384	93	81	732	1, 290
3月	393	134	95	829	1, 451
合計	4, 109	1, 357	900	8, 536	14, 902

市社会福祉課依頼分：71件 他自治体依頼分：33件

(2) 研修等
①新人職員研修～市介護保険課による基礎研修 訪問調査の同行研修
特記事項の作成・入力等指導研修（3か月）
②市介護保険課主催「認定調査員研修」：38名

拠点区分 決算額 (予算額)	事業報告・内容及び説明事項
権利擁護事業 13,651 (13,615)	1 成年後見推進事業（法人後見） 認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など意思決定が困難な人の判断能力を補うため、法人として後見人等になることにより、被後見人等の財産管理及び身上保護を行いました。 ※（ ）内は総数 (1) 受任件数 31件（78件）※終了47件 ①類型：後見21件（65件）、保佐10件（13件） ②種別 後見〔認知症17件（54件）、知的障がい2件（4件）、精神障がい2件（7件）〕 保佐〔認知症5件（8件）、知的障がい2件（2件）、精神障がい3件（3件）〕 ③性別：男性14名（35件）、女性17件（43件） ④住まい状況：施設29件（75件）、在宅2件（3件） ⑤平均年齢：80歳 (2) 法人後見支援員の活動状況等 ①本会登録者 34名（1期生13名、2期生12名、3期生9名） ②活動状況 法人後見支援員 16名 ※うち8名は日常生活自立支援事業 生活支援員も兼務 ※受任件数31件中、17件を法人後見支援員が担当 (3) 権利擁護センターみやざき運営委員会開催（委員6名）〔年2回開催〕 ①期 日：4月22日（木）・10月21日（木） (4) 法人後見支援員情報交換会 ①期 日：12月17日（金） ②参加人数：13名 ③内 容：事務局からの連絡事項、情報交換 (5) 法人後見支援員フォローアップ研修（県社協主催） ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2月の研修は中止。 ①期 日：12月8日（水）（約5時間） ②参加人数：13名 ③内 容：成年後見制度の現状、成年後見人の倫理と支援、市民後見人活動状況報告ほか

